

丸鬼所 地域おこし協力隊 活動日記

No. 21



コロナワクチン接種もはじまり、接種を終えられた方は、少しホッとされたのではないでしょうか。このまま感染者数も減少して欲しいですね...

夏の里山は流石に暑いですね...。春までに刈ったシグもどんどん成長して又、道を塞いだり、ダニも多く暑さで作業もはかどりませんが、短時間作業で少し歩く歩きやあぐらをしていきたいと思っております。

先月もお伝えしました、丸鬼と尾鷲を繋ぐ古道は、道を探して何度も歩き、尾鷲藪漕隊の皆さんの協力を得て、7回に分けて整備を行ない一通り落着き歩けるようになりました。先日整備完了を知った、尾鷲の小山ハウス寺小屋の子供達4人(小4~小6)が、早速この丸鬼から尾鷲への道を歩きに来てくれました。私の活動場所(山の家)からスタートして約4km新丸鬼山林道級までをお昼休憩を入れて約4時間で踏破!!

昔は歩いて郵便配達の人も通っていたよ...と話すと驚き、荒神堂までこの道をふりを背負ってお参りに行った話があると、「めっちゃえらいやん!!」との声。ナメタのような場所では「ウォーターサーバーおつかい!!」と歓声があがりました。後で感想を聞くと、沢の音を聞きながら歩くのは涼しく気持ち良かったとの事で、整備されていて歩きやすかったと喜んで頂きました。何分割に分けて歩く事も出来るので興味ある方は案内致しますので、涼しくなったら丸鬼から尾鷲への古道を歩いてみませんか?

おとしこは
最終日曜日
お昼前まで

月1回 駅の前で『おとしこはんの会』をしています。お弁当持参して外でごはんを食べるだけの会。ですが、おとしこはんも参加出来るので、気分転換にいかかて(よか?) 古道の事、おとしこはんの事など、問い合わせは協力隊 可知果まで 携帯080-8251-8515までお願い致します。